

企業強みの研究

京町家を現代風にアレンジした「茶の宿」 心が通う「おもてなし」が示す90%の稼働率。



http://www.nijo-nazuna.jp/

株式会社 Yumegurashi

富裕層を対象を絞り込み インバウンド需要を取り込む

外国人観光客を惹きつける観光都市京都。人気スポットの一つ、世界遺産の二条城からほど近い界隈に、その宿はたった2棟の京町家を改装した「京都茶の宿七十七」。並んで建てられた左側は4室を構える京旅館「二条邸」。部屋はそれぞれ玉露、玄米茶、抹茶、焙じ茶と名付けられている。右側の「二条別邸」は一棟貸しスタイル、町家ひと棟をまるごと利用できる。2棟とも、京町家の風情を損なわないうように、柱や梁などの躯体を残しながら、さまざまな国からの来客がくつろげるよう、モダンスタイルも加味して改装した。「京の雅」を満喫できる一方で、寝具は米国人に人気のシモンズ製マットレスと伏見の老舗寝具店の布団を採用。気



京都市内では珍しい露天風呂を全室に完備

した。こうして誕生した宿の平均客室面積は約63㎡、およそ35畳分の広さだ。京都市内にはあまり見られない露天風呂を全室に完備するなどハイグレードなものとなった。このビジネスモデルが評価され、今年2月にニュービジネスを表彰する「しがぎん野の花賞」も受賞した。**宿泊客の思いに寄り添い満足できる旅を提供したい**

設備も重要だが、大切なのは「おもてなし」の心。お客さまとだけ会話をお交わらせるか。その思いをつかめるか。人として深くつながれるか。こうした思いを共有する支配人をはじめとするスタッフ全員が、それぞれの人柄や個性を生かしながら、「心が通うおもてなし」に努めている。

「例えば、フロントではなく部屋で

軽に滞在していただけの居心地の良い宿を目指している」。こう話すのは、この宿を運営する株式会社 Yumegurashi の大門真悟社長。

大門社長は居酒屋チェーンを国内外で展開する株式会社 大地で、2014年に旅行事業部を立ち上げた。「中国人ツアー」に象徴される格安旅行が過当競争化する中で、いち早く「富裕層に絞りを込んだインバウンド事業の創造」に目を向け、旅慣れた外国人ツーリストに好まれる京都の一棟貸し町家宿に着目。どうすれば満足度を最大化できるのか、宿泊環境と食事についてのマーケティングリサーチを通じて検証を重ねた。

全室に露天風呂を設け 連泊に適したゆとりの空間

「検証で浮かび上がったのが、町家一棟貸しスタイルの問題点。京の町家は霧



豪華な朝食は、特選豊後牛や旬の食材を囲炉裏で焼く

チェックインするのも、私たちがらしいおもてなしのスタイルだ。スタッフがウエルカムドリンクがわりにお茶を点てながら、お客さまがどんな旅を求めているのかをお聴きし、翌日のプランを提案する。大地の旅行事業部で培ったネットワークを活用すれば、日本文化を体験するためにお茶の師匠や舞妓さんを宿に呼ぶことも可能だ。それぞれのお客さまに応じた「京の旅」を演出できることが、

囲気があるが、冬の底冷えは体にこたえる。布団を自分で敷くなどのセルフ形式も富裕層には馴染まない。それらをクリアする京町家の旅館があれば、訪日する富裕層の人気を集めることが確信できた」

事業化への手応えを感じた大門社長は、京都市内の中心エリアに的を絞り町家探しに奔走。この地域は外国人が宿泊予約サイトで数多く検索するからだ。呉服商がかつて所有していた二条城近くの古民家と出合ったことを機に、旅館事業のための法人 Yumegurashi を昨年の夏に設立した。

「快適性の高い町家旅館」を実現するため、資金面では観光活性化マザーファンドや「しがぎん」ニュービジネスサポート資金などを活用。建物は現行の旅館業法や消防法に抵触しないように工夫を重ね、イメージ通りの改修を果た

茶の宿七十七の最大の魅力だ。これがリピーターの獲得につながり、口コミ効果を生むことにもなるだろう」と大門社長。社長を含めスタッフは全員20代と若く、「人を笑顔にすることが大好きで、英語での会話も得意。定期的な勉強会で接客スキルを高め、お茶の稽古に励むなど京都文化への造詣を深める。伝統に裏打ちされた京都の老舗旅館とはスタイルが異なるが、若い世代らしい時代感覚がおもてなしの形を変えていくかもしれない。

世界最大級の宿泊予約サイトで 高いお客さま評価を獲得

夕食は提供せず、豪華な朝食のみ。特選豊後牛や旬の食材を囲炉裏で焼く。このスタイルは顧客調査でつかんだ「旅慣れた外国人の嗜好」に基づいたもの。食材を焼く間に会話のキャッチボールをするのも狙いの一つ。素泊まり客に

も焼きおにぎりを提供するなど、会話を重ねるよう努めているという。

町家の風情に包まれながら快適な日本の旅が楽しめ、笑顔の接客で心が温まる「京都茶の宿七十七」は、今年2月10日のオープン以来、快調な滑り出しをみせている。客室稼働率は90%以上。宿泊客は欧米系が3割、中国系が3割、その他の国と日本人が4割を占め、3日以上の連泊が多い。

宿泊客の評判も上々で、世界最大級の宿泊予約サイト「ブッキングドットコム」では10点満点中9.5点の高い評価がついた。「課題は、訪日客が伸びている台湾やタイなどの旅行者を十分に呼び込めないこと。また、為替変動に影響されにくい欧米の富裕層を増やすことだ。今後は「七十七」の経営に精励するとともに、京都市中心エリアに「一棟貸しの町家宿をさらに増やしていきたい」。大門社長はそう夢を明かす。



京町家の風情を残すゆとりの空間

Profile

株式会社 Yumegurashi

- 本社/野洲市小篠原859-1
- 設立/2015年
- 資本金/1,000万円
- 従業員数15名(アルバイト含む)
- 事業内容/旅館業(京都茶の宿七十七の経営)



代表取締役社長
大門 真悟氏

Voice

グループの旅行事業と連携を図っていけば、旅慣れた訪日客や京都通にもご満足いただける「スポットツアー」など趣向を凝らした企画ツアーも可能です。「京都茶の宿七十七」を拠点に夢を大きく広げたい。